

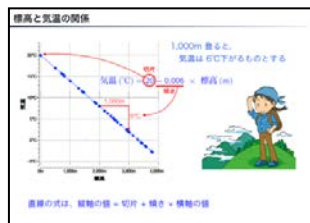
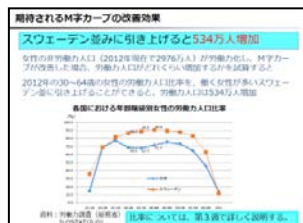
【参考 1】「社会人のためのデータサイエンス入門」の概要

MOOC※の仕組みを活用し、無料で誰でも統計学を中心とした“データサイエンス”を学べるオンライン講座を提供

入門編である本講座では、統計学の基礎やデータの見方等、データ分析の基本的な知識を学習可能

【講座の特徴】

- 日本政府初のMOOC講座
(社会人を中心に延べ3万4千人を超える多くの方が受講)
- 身近な事例を活用した分かりやすい講義
- 総務省職員や研究者等、多彩な講師陣が解説



講義資料イメージ

【学習の流れ】

《講義動画》

データ分析の手法や留意点を解説
(1コマ10分程度、各週4～7コマ)



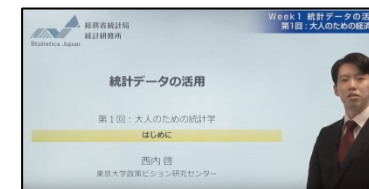
《確認テスト及び最終課題》

各週の確認テストと最終テストに回答
(第1週から第3週までは各10問、最終課題は30問)



《修了証の発行》

修了条件を満たした受講者に修了証を発行



講義動画イメージ



修了証イメージ

【各週の内容】

週	各週のテーマ	内 容
1	統計データの活用	分析事例を通じ、分析に用いる統計的な考え方・データの見方の基本的な考え方を学ぶ (データサイエンスとは、M字カーブの改善効果、スポーツをデータで科学する等)
2	統計学の基礎	データ分析に必要な統計学の基礎的な理論を学ぶ (代表値、分散・標準偏差、関係の見方・相関係数、回帰分析、標本分布等)
3	データの見方	データの見方について基本的な方法を学ぶ (比率の見方、時系列データの見方等)
4	公的データの入手と コースのまとめ	誰もが入手可能なデータである公的統計データの入手方法を学び、コースのまとめを行う (公的データの入手方法、e-Statの使い方、コースのまとめ等)